

怒涛

氏 郎 緑 藤
字 藤 緑 郎 氏
題 近

新聞 新聞
発行 発行
代表 代表
者 者
勝 海 昭
印刷 印刷
所 所
株 株
柏 柏
崎 崎
イン 印
サ ツ

復旧、復興に向けて

同窓会会長 勝海昭

天変地異とは言え七月十六日当地を襲った筆舌に尽くし難い恐怖、そして本震に引けを取らない余震により柏崎地域は壊滅的被害に遭遇した。

すつ飛んで、ひっくり返ったTVは見られず、むしろ市外の人が詳しい情報をもち、不安はつるるばかり。インターネットにより米國からも安否の問い合わせ、やがて電話は通信不能に陥る。

翌日早朝に柏高に出向く。歴史を刻んだ校門脇の

土蔵は、亀裂が入り斜めに倒れ始め倒壊は時間の問題。校内では休日のため生徒達の姿は無く、大勢の先生方が自分の家の事より、散乱して何処から手を付けたら良いか分からない悲惨な職員室、教室、廊下等を懸命に後片付け、一日も早く教育現場の再生を目指す。生徒達に対する暖かい心と姿がここに有りと実感する。

この先生方の教育に掛ける情熱に打たれ、在京の同級生からの問い合わせに対する感謝していることを伝えたい。

一方、ボランティア活動に励む生徒も多く、なかでも吹奏楽部は、部員達の家が被災しているにも関わらず、市民に元氣と勇気を与えようと自衛隊の音楽隊と合同演奏、落ち込んでいる時に癒しを授けようとする前向きな心にも感服するものがあつた。

△作業が不可欠になる。死んでいる下水管のマンホールから汚水を汲み上げ、生きている管に流してやる。柏崎は集落排水を合わせる

一ヶ月ほどかけて調査し、公共下水道と農業集落排水を合わせて八十キロに及ぼうかという被災が明らかになった。汚水汲み上げのポンプを何百も入れて仮設配管を完了させた。被害の大きかった汚水処理施設も工夫してなんと稼働を止めないで応急工事を一段落させた。問題はこれらの復旧工事である。地区によって埋設してある下水道を全てやり直す必要がある。

その設計と現場監視、そして工事業者の確保が最大の課題になる。現在は金沢市、燕市、三条市などから職員派遣の応援を得て復旧工事の発注に全力を挙げている。

中越地震の経験があるとはいえ、年末まで不安で眠れないことがしばしばあつた。果たして災害復旧をわれわれがやり遂げられるのか、という切迫感に現在でも悩まされる。一方で転居と宅地造成が激増し、問い合わせや来客も途絶えることがない。息もつく間もない。二十数年かかって整備した施設をわずか一年で復旧しようというのだから「負けない!」下水道選

て欲しいと。資料室(相談室兼用)の先輩から奇贈された蔵書も分厚いガラス戸棚を突き破り散乱、何とか整理は出来たが、陥没した床は六月経過して漸く工事が始まる状況である。

隣接する図書館の書架はジグザクに曲がり、本は床の上に五月近く積み重ねられた状況で、やつと十二

△作業が不可欠になる。死んでいる下水管のマンホールから汚水を汲み上げ、生きている管に流してやる。柏崎は集落排水を合わせる

一ヶ月ほどかけて調査し、公共下水道と農業集落排水を合わせて八十キロに及ぼうかという被災が明らかになった。汚水汲み上げのポンプを何百も入れて仮設配管を完了させた。被害の大きかった汚水処理施設も工夫してなんと稼働を止めないで応急工事を一段落させた。問題はこれらの復旧工事である。地区によって埋設してある下水道を全てやり直す必要がある。

その設計と現場監視、そして工事業者の確保が最大の課題になる。現在は金沢市、燕市、三条市などから職員派遣の応援を得て復旧工事の発注に全力を挙げている。

中越地震の経験があるとはいえ、年末まで不安で眠れないことがしばしばあつた。果たして災害復旧をわれわれがやり遂げられるのか、という切迫感に現在でも悩まされる。一方で転居と宅地造成が激増し、問い合わせや来客も途絶えることがない。息もつく間もない。二十数年かかって整備した施設をわずか一年で復旧しようというのだから「負けない!」下水道選

生徒玄関(上)、図書館(下)。地震直後の惨状。祝日で登校している生徒が少なかつたことが不幸中の幸い。地震の時刻で止まった図書館の柱時計(中)

恩師猪俣孝先生も犠牲に

中越沖地震



「ベギラ」の愛称で親しまれた猪俣先生、ご冥福をお祈りします。

猪俣孝先生(76)(中45)は、地震(日)後の昨年七月十八日夜、東本町一丁の圓通寺本堂のがれきから発見。自宅から徒歩で外出中巻き込まれたもの。

猪俣先生は、新潟大学を経て日野町から昭和四十四年に着任、二十二年間勤めて平成三年退職、ソフトテニス部顧問だった。母校の新大助教授となつたが、全日本マスターズ陸上にし

地面の下の災害復旧

下水道被害は最初わからず。それは、下水管が地面の下の施設だからである。ガスが噴出して、水が出ないといった電話が殺到する中で、下水道の状況がわからないという事実が恐怖であった。確かに言えるのは、これだけの大き

さの地震なのだから無事なわけがないということ。中越地震の被災を大きく上回っているだろうというところ。それも前回比較的傷の浅かった市街地……。

間もなく全市のマンホールを掘り開け始めた。そのうちに汚水が流れないという苦情の電話が届くようになる。職員とパキユム車をセツトに、汲み上げの水際作戦が始まった。被害が下流部のお宅に集中する中、下流部の特徴でない、水のたまる下流部では、風呂やトイレに

△作業が不可欠になる。死んでいる下水管のマンホールから汚水を汲み上げ、生きている管に流してやる。柏崎は集落排水を合わせる

一ヶ月ほどかけて調査し、公共下水道と農業集落排水を合わせて八十キロに及ぼうかという被災が明らかになった。汚水汲み上げのポンプを何百も入れて仮設配管を完了させた。被害の大きかった汚水処理施設も工夫してなんと稼働を止めないで応急工事を一段落させた。問題はこれらの復旧工事である。地区によって埋設してある下水道を全てやり直す必要がある。

その設計と現場監視、そして工事業者の確保が最大の課題になる。現在は金沢市、燕市、三条市などから職員派遣の応援を得て復旧工事の発注に全力を挙げている。

中越地震の経験があるとはいえ、年末まで不安で眠れないことがしばしばあつた。果たして災害復旧をわれわれがやり遂げられるのか、という切迫感に現在でも悩まされる。一方で転居と宅地造成が激増し、問い合わせや来客も途絶えることがない。息もつく間もない。二十数年かかって整備した施設をわずか一年で復旧しようというのだから「負けない!」下水道選

事務局より重ねてお願い!

柏高同窓会会員の皆様、いつも何かと母校のためにご援助賜り感謝申し上げます。会員相互の親睦と母校の情報等を「怒涛」でお知らせするために、本同窓会は、何とか5年に一度の名簿発行を続けて参りました。個人情報については極力注意し配慮しているところがございます。今後とも協力くださいますようお願い申し上げます。つきましては、住所変更、物故、問い合わせ等の連絡につきまして、正確を期すために電話連絡ではなく、郵送またはファックスでお知らせ下さいますようお願い申し上げます。その際には卒業期(運営費の振込用紙に、中〇回、高〇回と書いてあります)、内容(異動日なども)を必ずお書きください。同姓同名のかたがあられますのでよろしくお願いいたします。

郵便 〒945-0065 新潟県柏崎市学校町4番1号 FAX 0257-21-2836

新潟県立柏崎高等学校同窓会事務局宛

- | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|---|---|--|---|---|--|--|
| <p>柏中・柏高同窓会会長
勝海昭 (高8)</p> <p>〒945-0063
柏崎市諏訪町十二-四
電話 ②二-三-一六</p> | <p>学校法人中延学園理事長
佐藤 早苗 (高5)</p> <p>〒140-8608
品川区西大井六一-二二三
電話 〇三(三七八四)二二三</p> | <p>東京支部顧問
水嶋 幸子 (高6)</p> <p>事務所 004 東京都千代田区神田須田町2-62-702
0041 水嶋法律事務所
〒101-TEL 〇三(三三三八)〇五五
FAX 〇三(三三三八)九八六七</p> | <p>辯護士 田中平八 (高1)</p> <p>事務所 004 東京都港区新橋四丁目二九番六号
TEL 〇三(四三三六)六五九五
FAX 〇三(四三三六)四〇八七</p> | <p>東京税理士会顧問
関本和幸 (中45)</p> <p>税理士 法人トツパ会計事務所 会長
〒160-0023 東京都新宿区西新宿七丁目十八番十八号
FAX 〇三(三三七七)七二一四
TEL 〇三(三三七七)七二一四</p> | <p>主体美術協会会員
阿部 正彦 (高8)</p> <p>〒140-0001 東京都品川区北品川一丁目二十四の二五
TEL 〇三(三三七七)一四三二二</p> | <p>柏崎司法書士会々員
村山 照家 (中42)</p> <p>TEL 〇二五七-22-四二七二</p> | <p>中村 八郎 (高10)</p> <p>TEL 〇二五七-24-四五〇一</p> | <p>伊藤 誉士勝 (高14)</p> <p>TEL 〇二五七-22-二〇六三</p> | <p>今井 元紀 (高15)</p> <p>TEL 〇二五七-24-五五二〇</p> | <p>田辺 信一 (高17)</p> <p>TEL 〇二五七-23-七九四九</p> | <p>宮田 知津子 (高25)</p> <p>TEL 〇二五七-24-五五二二</p> | <p>江口 淳 (高30)</p> <p>TEL 〇二五七-20-〇四二八</p> |
|--|---|--|--|---|---|---|---|--|---|---|--|--|